

プレス関係者各位

プレスリリース
2010.12.27 発行

拝啓

歳末の候、皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

3331 Arts Chiyodaにて、今後開催の5つの主催事業ならびに3331企画／制作の事業について、お知らせ致します。2011年3月の一周年（プレオープンより）に向け、多彩な活動が続々と展開されますので、ぜひとも、広く周知にご協力等いただけましたら幸いです。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

なお、年末年始は、2010年12月29日（水）～2011年1月3日（月）の間、全館休館とさせていただきますので、ご了承下さい。

敬具

●今後のメインギャラリー等における主催事業、および企画／制作事業

共通事項：毎週火曜定休、開場時間：12:00-19:00（金土は20:00まで）

※入場料は催事により異なります。

NEWS.01：ポコラート全国公募 2011

会期：2011年1月28日（金）～2月10日（木）

NEWS.02：3331アーティスト&キュレーター・イン・レジデンス 特別プログラム

滞在日程：2011年1月30日（日）～3月3日（木）頃の約1ヶ月間

滞在制作成果展：2011年2月25日（金）～3月13日（日）

NEWS.03：3331 ARTS FIELD TOKYO 1期生企画展「ソーシャルダイブ ―探検する想像―」

会期：2011年3月18日（金）～4月11日（月）

NEWS.04：3331 アンデパンダン・スカラシップ・プログラム 展覧会

前期：2011年3月18日（金）～3月28日（月）

後期：2011年4月1日（金）～4月11日（月）

NEWS.05：3331 Gallery #005 藤原彩人『心ここにあらず』

会期：2011年1月8日（土）～2月7日（月）

[このプレスリリースに関する問い合わせ先] 3331 Arts Chiyoda

TEL：03-6803-2441 FAX：03-6803-2442

E-MAIL：pr@3331.jp（プレス担当：藤澤） URL：http://www.3331.jp

〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目11-14

NEWS.01

ポコラート全国公募 2010

会期：2011年1月28日（金）～2月10日（木） 入場無料

主催：千代田区 企画・制作：3331 Arts Chiyoda

障害のある方々を対象とした、次世代のアーティストを発掘する全国公募展。応募総数 1033 作品の中から選出された約 200 作品が展示されます。展覧会中には、審査員と来場者投票による賞が設けられ、作家には次の展示の機会が与えられます。作家の強い個性と作品が放つエネルギーは、新鮮な刺激をあたえてくれることでしょう。※会期中、審査員が1作品を選出する審査員賞と、来場者投票により1作品を選出するオーディエンス賞も発表されます。



◎関連イベント

「pocorart くるっとツアー」障害のある方を対象としたツアー

日時：1月30日（日）13:00-14:30 会場：メインギャラリー内 参加費：無料（要予約）

参加対象：どなたでもご参加いただけます。但し、障害のある方を優先させていただきます。

定員：15名※定員に達し次第締め切らせていただきます。

アーツ千代田 3331 の施設見学ツアーです。

会期中の「ポコラート全国公募展 2011」を中心に、ポコラート専任スタッフがご案内します。

『簡単なちっちゃな映像作品をつくるワークショップ』

日時：2月6日（日）13:30-15:30 会場：メインギャラリー B 参加費：無料（要予約）

定員：20名 定員に達し次第締め切らせていただきます。

講師：大木裕之（アーティスト）

いろいろな参加者の個性の瞬間を1つの短い映像作品に仕上げてみましょう。動きだったり、表情、声、言葉、絵を描いたり、カメラを揺らしたり、たまに空をみつめたり。皆さんとの2時間の中で、いろんなちっちゃなことが起きてそれを1つにつなげてみると案外自由で豊かな映像の実になりそうです。

公募審査員によるトークショー

日時：2月6日（日）17:30-19:00 会場：コミュニティスペース 参加費：無料（要予約）

定員：70名 定員に達し次第締め切らせていただきます。

パネラー（公募審査員）：服部正（兵庫県立美術館学芸員）、保坂健二郎（東京国立近代美術館研究員）
中村政人（東京芸術大学准教授 / アーツ千代田 3331 統括ディレクター）

【お申し込み方法】メールにてイベント前日までにお申し込みください。

メール送信先：pocorart@3331.jp

件名を「ワークショップ参加申込み」とし、メール本文に、①参加希望イベント名、②お名前（ふりがな）、③年齢を明記して送信してください。 ツアーとワークショップに参加希望の方は、④ 障害の有無と介助状態（介助者同伴、盲導犬など）、⑤ その他障害のある方で、当日配慮することや必要な介助等がございましたら事前にお知らせください。また介助者同伴の場合、その方の必要事項もご記入ください。

※関連イベントの申し込みは、メールのみとさせていただいておりますが、メールができない方はお電話にてお申し込みください。

◎アーツ千代田 3331 ポコラート（担当：滝沢、近田、宍戸）

TEL：03-6803-2441 E-mail：pocorart@3331.jp

NEWS.02

3331 アーティスト & キュレーター・イン・レジデンス 特別プログラム

民設民営のアートセンターとして今年6月に本格始動した3331 Arts Chiyodaと、国内外の民間アートセンターとの協働プログラムとして、若手支援・育成を目的とした、アーティスト・イン・レジデンス事業を開催致します。

各地の機関から推薦された国内外の9名のアーティストたちは、秋葉原に隣接する3331を拠点に、約1ヶ月間の滞在制作を行います。様々な人や出来事、街との関わりを通して、多くの発見や刺激を受けつつ作品へと昇華し、2月末より開催の滞在制作成果展にて発表します。多様な価値の交換が生まれる場へ、ぜひご期待下さい。※アーティスト滞在期間中に、ワークショップ複数回開催予定。

滞在日程：2011年1月30日（日）～3月3日（日）頃の約1ヶ月間

ウェルカム・パーティー：1月30日（日）18:00- ラウンジ

アーティストトーク：2月4日（金）19:00-21:00 コミュニティスペース

●参加国外アーティスト/キュレーター

オーストラリア（Slow Art Collective 推薦）…Ash Keating アッシュ・キーティング

インドネシア（Selasar Sunaryo 推薦）…Wiyoga Muhandanto ウィジョーガ・ムハーダント

シンガポール（Artist Village 推薦）…Jeremy Hiah ジェレミー・ヒア

台湾（Taipei Contemporary Art Center 推薦）…Cheng Meiya ジェン・メイヤー（鄭美雅）

香港（1a Space 推薦）…Lee Chun Fung リ・チュンファン（李俊峰）

主催：一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN

支援：平成22年度文化庁芸術団体人材育成支援事業

●参加国内若手アーティスト

北海道（特定非営利活動法人 S-Air 推薦）…久野志乃

東京（Art Center Ongoing 推薦）…東野哲史

福岡（Studio Kura 推薦）…宮田君平

沖縄（特定非営利活動法人 前島アートセンター推薦）…吉濱 翔

主催：千代田区

企画・制作：3331 Arts Chiyoda

滞在制作成果展

2011年2月25日（金）～3月13日（日）入場無料

オープニングレセプション：2月25日（金）18:00-20:00

シンポジウム：2月26日（土）14:00-17:00

◎ **Ash Keating アッシュ・キーティング／オーストラリア**

1980年メルボルン生まれ。社会的責任と環境責任をテーマにインスタレーション・パフォーマンス・参加型の創作活動を展開。2010年、メルボルンにて開催された「Next Wave Festival」参加。他にも、チリ、韓国、インドネシア等の国際展でも作品を発表している。<http://www.ashkeating.com/>



◎ **Wiyoga Muhardanto ウィジョーガ・ムハーダント／インドネシア**

1984年ジャカルタ生まれ。2006年、バンドン工科大学 (ITB) 美術学部卒業。消費とグローバル資本主義をユーモラスに批判するシリーズの作品を展開。Cemeti Art House、Selasar Sunaryo Art Space といった自国のアートのスペースのほか、近年はヨーロッパでも作品を発表している。<http://wiyogamuhardanto.com/>



◎ **Jeremy Hiah ジェレミー・ヒャー／シンガポール**

1972年シンガポール生まれ。アーティスト／キュレーター。1996年より、シンガポールのパイオニア的アートグループ「Artist Village」のメンバー。パブリック空間における社会性と文化を創造すべく、多様な表現媒体で作品を発表している。自宅を「Your Mother Gallery」という名で開放し、若手アーティストのサポート活動も行っている。<http://www.tav.org.sg/>



◎ **Cheng Meiya ジェン・メイヤー (鄭美雅)／台湾**

インディペンデント・キュレーター／アート・ライター。2010年2月27日にオープンした台北コンテンポラリーアートセンター (TCAC) のコアメンバー。最新の企画展「Urban Nomad film Festival」(2010, 台北) の他、「The 6th City on the Move Art Festival 2008 "Dark Eye/Eye of the City"」(2008, 台北現代美術館) では展覧会コーディネーターを務めた。



◎ **Lee Chun Fung リ・チュンフン (李俊峰)／香港**

1984年香港生まれ。アーティスト／インディペンデントキュレーター／アートエディター。2007年、香港中文大学ファインアート学部卒業。香港をはじめアジアの国際展にも参加。また、実験的アートのスペース「Woofier Ten」を設立し、コミュニティラジオ「FM101」にてアート批評の番組を担当している。



◎ **久野志乃 (ひさの・しの)／北海道**

1978年北海道様似町生まれ。北海道教育大学大学院修了。「他者の記憶」をテーマに絵画制作するほか、旅の途中で出会った人々の思い出の服をモチーフにしたプロジェクトを行う。札幌を拠点に制作活動中。<http://shinohisano.com/>



◎ **東野哲史 (ひがしの・てつし)／東京**

1976年滋賀県生まれ、東京在住。武蔵野美術大学造形学部空間演出デザイン学科卒業。日常のささいな引っ掛かりに大してのリアクションを制作の原点とし、インスタレーションや映像作品を発表している。<http://www.workth.net/>



◎ **宮田君平 (みやた・くんぺい)／福岡**

1981年宮崎県生まれ。福岡教育大学大学院美術科卒業。プロジェクトの運営や展覧会の設営、アーティストのアシスタント等を行う中から、日常生活の中の問題、美術のシステムやアーティストの置かれた状況等についての考察をもとにした作品制作を行う。福岡在住。



◎ **吉濱翔 (よしはま・しょう)／沖縄**

1985年沖縄県生まれ。沖縄県立芸術大学美術工芸学部絵画専攻卒業。在学中より沖縄県内での即興演奏、実験音楽等の企画を多数開催するほか、音をモチーフにしたドローイングや写真作品、サウンドパフォーマンス / インスタレーション等を発表している。<http://yo4hama.ti-da.net/>



NEWS.03

3331 ARTS FIELD TOKYO 1 期生企画展 「ソーシャルダイブ —探検する想像—」

会期：2011 年 3 月 18 日（金）～ 4 月 11 日（月）

オープニングパーティー：2011 年 3 月 18 日（金）18:00-20:00

料金：300 円（中学生以下無料。障害のある方とその介助者 1 名に限り手帳掲示で無料となります。）

出品作家：岩田草平、小鷹拓郎、北澤潤、小林史子、竹内公太、戸田祥子

中村研一、西尾美也、丹羽良徳、林加奈子、マルクス清水

主催：ARTS FIELD TOKYO

3331 Arts Chiyoda の教育プログラム「ARTS FIELD TOKYO」の 1 期生が社会と密接に関わる若手アーティストたちを紹介する展覧会「ソーシャルダイブ —探検する想像—」を開催いたします。「ソーシャルダイブ」とは、アーティストが「社会」に自ら飛び込んでアクションを起こす、あるいは観察する様を示しています。本展は、地域の人々や場そのものに関わりながら想像力を高め、作品制作を行う若手アーティストに注目した画期的な企画です。1 期生自身の作品発表の場であるとともに、展覧会の企画立案から参加アーティストとの交渉、展示の実行までを行います。会期中には、アーティストトークをはじめ、アートに親しんでもらうためのさまざまなイベントを予定しています。

◎関連イベント

<アーティストトーク>

日時：3 月 19 日（土）、4 月 2 日（土）、4 月 9 日（土）18:00-20:00

本展出品作家自身による作品紹介および、ディスカッションを行い、鑑賞者の理解を深めることを目的としたプログラム。参加ご希望の方は展覧会チケットをお持ちください。

<ナイロビレジデンス報告会>

日時：4 月 10 日（日）18:00 -20:00

司会：西尾美也

参加費：無料

本展出品作家でもあり、ナイロビで活動する西尾美也が行うナイロビレジデンスプログラムに参加したレジデンスアーティストの東明氏と松原慈氏による、帰国して間もない報告会、トーク、上映等。

<こどもツアー（未就学児とお母さんお父さん対象）>

日時：3 月 23 日（水）、4 月 6 日（水）15:00-16:00

こどもと親を対象とし、アートに身近に接してもらうことを目的としたツアープログラム。

参加ご希望の方は展覧会チケットをお持ちください。

NEWS.04

3331 アンデパンダン・スカラシップ・プログラム 展覧会

前期：2011年3月18日（金）～3月28日（月） 展示者：飯沢康輔、TETTA

オープニングパーティー：3月18日（金）18:00-20:00

※ AFT「ソーシャルダイブー探検する想像ー」展と合同のパーティーとなります。

後期：2011年4月1日（金）～4月11日（月） 展示者：小林舞花、松岡友

オープニングパーティー：4月1日（金）18:00-20:00

会場：メインギャラリー B、入場無料

主催：3331 Arts Chiyoda

本展覧会は、2010年9月に1階メインギャラリーを会場に開催された千代田芸術祭「3331 アンデパンダン」で、来場者による一般投票、公開講評会ゲスト票で決定した出品作家4名による展覧会です。

前期は一般投票で最も多くの票を獲得した飯沢康輔と、3331 統括ディレクター中村政人によって選出された TETTA による展示。後期はゲスト審査員の保坂健二郎氏（東京国立近代美術館 研究員）によって選出された小林舞花、同じく、いとうせいこう氏（作家・クリエイター）によって選出された松岡友による展覧会です。各作家がそれぞれの新作を展示予定です。

◎飯沢康輔（いゐざわ・こうすけ）：A

1965年生まれ。1992年、東京芸術大学美術学部彫刻科卒業。インスタレーションに可能性を見出し、水と光を素材とする作品を展開。初個展「water side」（秋山画廊／1996年）以降、「第3回岡本太郎記念現代芸術大賞展」（国立オリンピックセンター／2000年）など多数のグループ展にも参加。

<http://www.geocities.jp/exuok/>

◎TETTA（てった）：B

2009年、多摩美術大学大学院油画専攻を修了。11年間、仏像をモチーフにした作品を制作。その表現方法は油画・写真・パフォーマンスなど多岐にわたる。2010年5月より、現代人の顔をもとに千人分の仏顔を収集する「三十三間堂プロジェクト」を実施中。<http://teddha.exblog.jp>

◎松岡友（まつおか・とも）：C

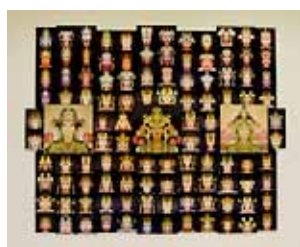
1984年生まれ。2007年、多摩美術大学絵画学科油画専攻卒業。在学中から勢力的に作品制作を行い、2005年、『トーキョーワンダーシード』『東京コンペ #2』入選。大学卒業後から勤めていた特殊美術造形の会社を2010年退職し、本格的な作家活動を開始。<http://www.tomomatsuoka.com>

◎小林舞花（こばやし・まいか）：D

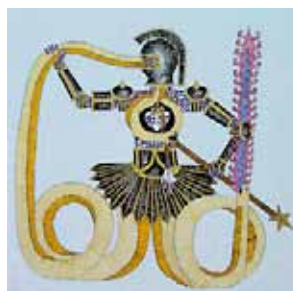
1986年生まれ。2009年、女子美術大学立体アート学科卒業。現在は女子美術大学大学院美術研究科立体芸術領域に在学中。「there is no internal organs - ないぞーがないぞー - 展」（乙画廊／2009年）、「a work junction vol.25」（緑道ギャラリー／2010年）などで作品を発表。<http://squirmy.blog25.fc2.com>



A



B



C



D

NEWS.05

3331 Gallery #005 藤原彩人 『心ここにあらず』

会期：2011年1月8日（土）～2月7日（月）

オープニングレセプション：1月8日（土）18:00-21:00

会場：3331 Gallery 主催：3331 Arts Chiyoda



「焼き上がり、窯を開けた瞬間から、そこに立ち、存在しはじめる。」

藤原彩人は彫刻の根源的なテーマである人間を、陶芸の焼くという技法と、彫刻の削るという技法を合わせて表現します。陶器のうつわのもつ内と外という二面性を発展させ、彼の彫刻は、人間の内と外、真実と虚偽、彫刻の光と影といった、相反する二つの要素を同時に併せ持っています。そのどこを見ているか分からない曖昧な表情は浮遊感を漂わせ、どこか現代の日本人の所在なさを象徴しているようです。

藤原が継続的に制作している、地面に直接立つ人物の全身彫刻は、不思議なリアリティを持ち、見るものを引きつけます。彫刻的技法により、繊細に手を加えられた表面は、陶器ならではの冷たさと暖かさを感じさせ、本来は触るべきものである陶器の表面が不可避免的に見るものに「触れたい」という欲望を呼び起こします。つまり藤原の作品はいわゆる美術作品と鑑賞者の距離感とは異なるパーソナルスペースをその展示空間に生じさせると言えるでしょう。この作品表面のもつ触覚性の誘惑は藤原作品独自のもので、見るものを戸惑わせるのです。

また、藤原はロンドン滞在を経て、日本人作家であるというアイデンティティーの問題も先

鋭化させました。益子出身で陶芸に親しみ成長した彼は、陶芸と彫刻のジャンルを越境する技法とテーマを必然的に選択し、自立彫刻では普遍的な人間を表現すると同時に、現代の日本人の表情を鋭く切り取ってみせます。ここでも藤原は相反する要素を両立させ、彫刻作品のあり方を深化させたと言えるでしょう。また、もう一方で、レリーフ作品では普遍的な人間というテーマに限定されることなく、よりコンセプチュアルなテーマを表現しています。藤原はこのように、現代という視座を持ちながらも、そこにとどまらず、より大きな人間というテーマを探求しており、現代性と普遍性を違和感なく両立する希有な作家であると言えます。

本展では、最新の人物全身彫刻と、これまでのレリーフ作品、胸像、ドローイングスカルプチャーをあわせて展示します。

普遍的でありながらも極めて現代的なテーマでもある、ここにあらぬようで今ここにある人物像をどうぞご覧ください。

◎藤原彩人（ふじわら・あやと）<http://www.aplus-art.org/Artist/fujiwara.html>

1975年 栃木県出身

2001年 東京藝術大学美術学部彫刻科卒業

2003年 東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了

2007年9月～2008年9月 文化庁新進芸術家海外研修制度により英国、ロンドンに滞在（研修先／ビクトリア・アルバート美術館）

現在 東京藝術大学美術学部彫刻科 非常勤講師／日本美術家連盟 会員／一般社団法人アプリュス 監事

主な個展

2006年 “ヤミカラ” 北仲 WHITE 118号室 REI INOUE ART WORKS 神奈川

2007年 “藤原彩人展” ギャラリー 東京

2009年 “新世代の視点09” gallery21yo-j 東京

主なグループ展

2006年 “JAPAN FESTIVAL” HEYRI 芸術村周辺 KEUMSAN GALLERY より出品 韓国

2008年 “栃木に潜むチカラ ー栃木の現代陶芸ー” 益子陶芸美術館 栃木

2009年 “UNLIMITED” @ アプリュス (A+) 東京

2009年 “未来を担う美術家たち DOMANI・明日展 2009 文化庁芸術家在外研修の成果” 国立新美術館 東京

2010年 “からず頌 6人展 / JazzRoom” MARY JANE 東京

2010年 “A Plus Show Case 01-Espace-” OGUMAG 東京

その他、展示室利用のレンタル事業等

下記催事に関する最新情報・詳細は、各主催団体へお問い合わせ下さい。

●「えとことば展～時と国を超えて・・・子ども達が教えてくれる大切なこと～」

会期：2010年12月22日(水)～1月23日(日) 入場無料 会場：メインギャラリー

※2010年12月28日(火)～2011年1月4日(火)は全館休館

主催：POMATO PRO. POMATO UK LTD.

おかざき世界子ども美術博物館25周年記念『えとことば展』の巡回展。大月ヒロ子氏を監修者に迎え、おかざき世界子ども美術博物館に所蔵される世界116カ国の子ども達の「え」と「ことば」と、イギリスを拠点に活躍中の写真家、キャロライン・アービー氏の「子どものポートレート写真」を展示中。<http://e-to-kotoba.net/>

●第21回「ターナーアワード2010」

会期：2010年1月28日(金)～2月5日(土) 入場無料 会場：メインギャラリーB

主催：ターナー色彩株式会社

『TURNER AWARD』は学生のための公募展です。21回目となる今回は、1,297作品のご応募をいただきました。数多くの力作の中から、和田百合子さんの作品が大賞に選ばれ、入賞・入選の計27点の優れた作品を展示致します。<http://www.turner.co.jp/>

●「TOKYO FRONTLINE」今までにないアートフェア TOKYO FRONTLINE、3331 に誕生！

会期：2011年2月17日(木)～2月21日(日) 会場：メインギャラリー他

主催：TOKYO FRONTLINE 事務局/アートビートパブリッシャーズ

今までにない発想としくみによる新しいアートフェアが誕生！今最も注目すべきアーティストや次代のアートシーンを生み出す国内外のギャラリー・団体などが参加します。アワードやトークショーなどイベントも多数開催！

<http://tokyofrontline.jp/>

● Insideout / Tokyo Project トークセッション

第2弾「映画館革命」日時：2011年1月9日(日)19:00～20:30 会場：ラウンジ

ゲスト：岸田國宏(高田世界館館長)、大槻 貴宏(トリウッド代表・ポレポレ東中野支配人)、石川 寛(映画監督)

モデレーター・石山拓真(ゼロダテ/プロジェクトリーダー)

「映画館」にはどんな可能性が秘められているのか？映画館長と映画監督とともに『映画館+α』の方程式を紐解く！

第3弾「Space Battleship Owner」日時：2011年2月19日(土)19:00-20:30 会場：コミュニティスペース

ゲスト：マイク・クベック(Super Deluxe/東京)、福西次郎(Urbanguild/京都)、日名子英明(MULTI CULTI/大分)

音楽シーンを中心に異ジャンル間クロスオーバーを実践する仕掛人たちによる90分連続発振トーク!!!

各回参加費1000円 定員50名 <http://insideout3331.org>

主催：東京都/東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)

一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN

●「セイカ・デザイン展」

2011年3月3日(木)～3月7日(月) 入場無料 会場：メインギャラリーB

主催：京都精華大学デザイン学部

京都精華大学デザイン学部(ビジュアルデザイン、プロダクトデザイン、建築)を代表する学生作品の展覧会。3月4日(金)～6日(日)にかけては、最先端でデザイン活動を展開している島海修氏、永山祐子氏らをゲストに迎え、講演会を開催します。

<http://www.kyoto-seika.ac.jp/>

<予告> 3331 Arts Chiyoda が2010年3月14日にオープンを迎え、はや一年が経とうとしています。来る2011年3月13日(日)には、東京の「いま」を映し出すゲストを招いて、体育館にて一周年記念イベントを開催予定！詳細は、2011年2月上旬頃発表致します。ぜひ、ご期待下さい！